

海賊対処の第16次派遣部隊が無事任務を終え帰港する

～ 派遣海賊対処行動水上部隊（第16次隊）帰国行事の様 ～

ソマリア沖・アデン湾における海賊対処のための第16次派遣水上部隊が、昨年7月26日、29日に日本を発って以来、約5か月半ぶりとなる2014年1月15日、17日にそれぞれ佐世保基地（長崎）、大湊基地（青森県）へ帰港した。

同部隊は、第7護衛隊司令（清水 博文 1等海佐）の指揮の下、護衛艦「ありあけ」（甲斐義博艦長）および同「せとぎり」（岩波俊行艦長）の両艦で、乗員約400名（海上保安官8名同乗）により編成され、アデン湾にて27回に及ぶ護衛活動を実施した。

帰国行事では、佐世保にて若宮健嗣防衛大臣政務官、大湊にて木原稔防衛大臣政務官及び両基地にて松下泰士自衛艦隊司令官より派遣隊員への訓示などが述べられた。

当協会からは、佐世保に川崎汽船佐々木専務執行役員他、大湊に日本船主協会鈴木副会長他が出席し、派遣部隊の指揮官らにお礼を申し上げるなど、護衛艦乗員の方々のご苦勞に対しあらためて感謝の意を表した。

（海務部 小山）

佐世保帰国行事



入港する護衛艦「ありあけ」



入港を横断幕と共に迎える当協会関係者



帰国会場にて派遣隊員に訓示を行う若宮防衛大臣政務官



派遣隊員に訓示を行う松下泰士自衛艦隊司令官



当協会を代表して隊員の方々に対し感謝の意を申し述べる川崎汽船佐々木専務執行役員

大湊帰国行事



入港する護衛艦「せとぎり」を横断幕とともに出迎える当協会関係者



護衛艦「せとぎり」を自衛隊及び海上保安庁の隊列と共に迎える当協会関係者



帰国行事会場にて清水第7護衛隊司令ほか自衛隊幹部の隊員方々に訓示を行う木原防衛大臣政務官



派遣隊員に訓示を行う松下泰士自衛艦隊司令官



当協会を代表して隊員の方々に対し感謝の意を申し述べる日本船主協会鈴木副会長